

産官学民で取り組む
新しい教育プログラム

未来創生塾



平成25年4月にスタートした未来創生塾は、群馬大学理工学部を核に、桐生市の産・官・学・民が連携した桐生発の特別教育プログラムで、現在第5期生を募集しています。子供に発見の喜びと感動を与えて感性を育み、地元を誇りを持ち、世界をリードする人材の育成と100年先の楽しい未来社会の構築を視野に入れた取り組みです。

問い合わせは、未来創生委員会事務局(桐生商工会議所内、☎45-1201)又は生涯学習課社会教育係(☎内線651)へ。

平成29年度 年間スケジュール(予定)

- 第1回=入塾式・ガイダンス
- 第2回=わが街発見!(文化編①) 群大しだれ桜を見る会参加/わが街体験!(工学編①) 群大生と実験!
- 第3回=わが街発見!(歴史編①) 重要文化財彦部家住宅、タケノコ掘り、草木染め
- 第4回=わが街体験!(自然編①・国際編①) 企業共同企画ゴミ拾い・稚魚放流・低炭素料理(タイ料理)
- 第5回=わが街体験!(芸術編①) 色と光の世界~視覚~
- 第6回=わが街発見!(自然編②・社会編①) 水生昆虫・ガーデン炭化宿泊(青少年野外活動センター)
- 第7回=わが街発見!(国際編②) 海外研修(希望者のみ)
- 第8回=わが街発見!(自然編③) 溪流ピストン釣り
- 第9回=わが街体験!(産業編①) 企業見学1
- 第10回=わが街発見!(社会編②) MAYUに乗ってジャンボパレード参加
- 第11回=わが街体験!(自然編④) 清流読書
- 第12回=わが街発見!(産業編②) 企業見学2
- 第13回=わが街体験!(文化編②) 桐生織塾(カード織り)、紫見学
- 第14回=わが街発見!(世界編①) 陸上競技で世界に挑戦
- 第15回=わが街発見!(文化編③) 伝統のお正月門松づくり~彦部家住宅~
- 第16回=わが街発見!(産業編③) 園芸農家見学
- 第17回=わが街体験!(芸術編②) 聴覚の世界
- 第18回=わが街体験!(国際編③) 食事のマナー教室(洋食)
- 第19回=まとめ(パワーポイント技法を学ぶ)
- 第20回=まとめ(総合発表会)

未来創生塾の活動は、基礎編と応用編に分かれています。基礎編では、市内全小学校を対象に、授業の一環として実施しています。応用編では、市内小学生とその保護者から希望者を募り、未来創生塾メンバーとして活動しています。地元企業見学や、タケノコ掘り体験、実験や清流読書など、楽しみながら感性と知識を育みます。

- 未来創生塾の取り組みは、単なるイベントではなく、年間を通して次の10項目に従って体系的なカリキュラムをバランス良く組んだ教育プログラムです。
- 歴史編 桐生の歴史に触れ、郷土の魅力を再発見する
- 文化編 桐生の伝統文化に触れ、郷土の心を知る
- 産業編 地元企業を見学し、その魅力に迫る
- 工学編 実験や工作などを通して工学の持つ魅力を体験する
- 自然編 地域の自然資源を活用し、感性を育む
- 芸術編 染色、絵画、陶芸などを通して感性を育む
- 国際編 留学生と交流し、国際感覚を体験する
- 世界編 地元関連の外国研修を実施し国際感覚を身につける
- 社会編 桐生の未来を考え、地域活性化地域間連系に取り組む
- 福祉編 高齢者とのふれあいを通して高齢者を理解すると同時に活性化させる

平成29年度(第5期)未来創生塾生募集

活動は年間を通し、毎月1回程度、休日に行います。対象は市内小学生とその保護者

募集人数 親子30組(超えた場合は面接の上、決定) 申し込み 2月20日(月)までに、申込用紙に必要事項を記入の上、未来創生委員会事務局へ。申込用紙及び募集案内は、市内の小学校で配布します。

問い合わせは、未来創生委員会事務局(桐生商工会議所内、☎451201)へ。

図書館

へ行くこう



図書館では、本やCD、DVDの貸し出しのほか、皆さんの暮らしや仕事、子育てに役立つ様々なサービスを行っています。ここでは、知っている便利な図書館の活用方法などを紹介していますので、是非、図書館を御利用ください。

問い合わせは、図書館(☎47-4341)又は新里図書館(☎74-8080)へ。

展示コーナーで 本との出会いを

図書館では、常時複数の展示コーナーを設け、様々なテーマで本の展示を行っています。思いがけない本との出会いをお楽しみください。

探している本が見つからない場合は、気軽にカウンター職員にお声掛けください。

また、貸し出しには、マイバックをお持ちください。

大活字本コーナーも 充実

大活字本とは、低視力の人

子育てにも図書館の 利用を

図書館には、赤ちゃんや子供向けの絵本、児童書もたくさんあり、CD、DVDも充実しています。

新川公園と隣接する図書館では、外遊びと図書館の絵本

本や調べものの 相談はカウンターへ

研究や学習のためはもちろん、暮らしの中の疑問や確認したい事柄、仕事に役立つ情報やその探し方などについて、図書館の豊富な資料を駆使して、相談に応じていますので気軽に声を掛けください。

電子情報サービスの 御利用を

新聞や辞典類の掲載内容、法律情報などを、次のデータベースを利用して館内パソコン

本の予約や他館から の取り寄せも

新着図書の確認や、本の予約は、市ホームページでもできます。

また、探している本が市内の図書館にないときは、県内の公立図書館や大学図書館が本を所蔵していれば、取り寄せて利用することができま

専門書などは 参考資料室で

図書館2階の参考資料室には、各分野の専門書や郷土に関する資料などが多数あり、ここでは貸出禁止の本や過去の新聞などの閲覧ができます。

上毛新聞は昭和10年、桐生タイムスは昭和22年発行のものから所蔵しています。

図書館ならではの 本の楽しみ方①

毎年、芥川賞や直木賞、本

高齢者福祉施設など への団体貸し出しも

来館が困難な施設の入所者などのために、市内の高齢者福祉施設などを対象に図書の団体貸し出しを始めました。

貸出冊数は50冊まで、期間は30日以内です。図書館の司書が選んだ図書を貸し出すので、本を選ぶ時間や手間が省けます。

大活字本やデイサービスなどで利用できる紙芝居や大型絵本などもありますので、施設を運営する人の御利用をお待ちしています。

図書館ならではの 本の楽しみ方②

芸術作品を楽しむには、本物を鑑賞できればそれが一番ですが、なかなかそのような機会には恵まれません。

そこで注目して欲しいのが、図書館の大型本コーナーです。国内外の有名画家の代表作から、建築物、国宝・重要文化財に至るまで、様々な美術全集をそろえています。

大型本が重くて出しにくい場合などは、遠慮なくカウンター職員にお声掛けください。